



碓東小通信 培根



安中市立碓東小学校

令和6年12月6日

NO.14

文責：ホロ

人権月間の最後に人権集会がありました。

人権集会は毎年行っていますが、今年の人権集会は一味違って、とても感動的な会になりました。

今年度はJRC（青少年赤十字）の「困っている人を救う」精神、「気づき、考え、実行する」という行動目標のもと学校改革を進めてきました。社会の中で困っている人ってどんな人たちなのか、そして自分たちのどんな行動がその人たちを救うことになるのか、最後はそれを実行できる人に育ってほしいと思っています。でも、その前に大切なのはまず自分が多くの人から救ってもらっていること、支えてもらっていることを知ることであると考えると、今年は教育活動のあらゆる場面で「ありがとう」をキーワードにしてきました。

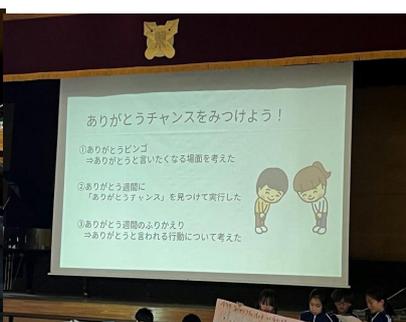
今回の人権集会も、中心となったのは「ありがとう」という言葉です。

JRC委員会から提案された「ありがとう週間」の中で、各学年がたくさんの「ありがとうの取り組み」を工夫し、集会の中で発表しました。それぞれの子供たちが考えて校内に掲示されている人権標語にも今年は「ありがとう」という言葉がたくさん使われています。ご両親をはじめとする家族、友達、地域の皆さん、学校の職員などに「ありがとう」を言う中で、子供たちは自分が多くの人に支えられていることに気づきました。

また、特別支援学校と交流した4年生、1年生との遊びを楽しんだ6年生は、相手の笑顔が自分の喜びを生むことにも気づいたはずです。

今、世界中で悲しい戦争や腹立たしい事件を私たち大人が起こしています。現代の大人はなぜか自分のことしか見えなくなって、歩むべき道を間違ってしまうのだと思います。みんなが幸せになるための正しい道を選ぶ賢くやさしい子供たちを学校は育てなければなりません。

“I believe in future 信じてる”人権集会の終わりに全校児童が手話を付けて歌った歌の歌詞に、私たち教師の使命の重さを感じました。



ご寄付の紹介

○12月3日（火）、碓東小学校昭和48年度卒業生の皆様から16,785円のご寄付をいただきました。本校の教育振興に活用させていただきます。

○12月4日（水）、安中市ユネスコ協会の矢野会長と事務局の田村先生がお見えになり、「支援金」として20,000円のご寄付をいただきました。ユネスコスクールとしての活動をはじめ本校の教育振興に活用させていただきます。

このように多くの方々から碓東小学校は支えていただいております。

ありがとうございます！



進んでいます！地域交流

今年度は昨年度に比べぐっと地域交流が進んだ気がしています。最近の地域交流をご紹介します。

5年生総合的な学習の時間「誰かのために 何かのために」

板鼻地区代表区長の宮川様を講師にお招きし、今年度復活した板鼻祇園祭の実施に向けた準備で心がけたこと等をお話いただきました。お祭りは地域住民につながりを生む素晴らしい行事です。時代の変化の中で「地域のために（特に子供たちのために）」どんな工夫をしたのか、記録写真と一緒に丁寧に話してくださいました。



1年生生活科「あきのたからものであそぼう～ほいくえんのおともだちをまねこう～」

板鼻和光保育園・岩野谷保育園の年長児を1年生が招待し、ドングリやまつぼっくりなど「秋の宝物」を材料にして作ったおもちゃでいっしょに遊びました。生活科の学習のねらいは、人とかかわりの良さや自然の特徴のよさに気づき、自分たちの生活を豊かにする意欲と態度を育てることにあります。年下の子たちを招いて遊ぶ学習から、子供たちは相手の立場に立つことや、目標達成のために友達と話し合っていくことの大切さを学べたはずです。



3年生総合的な学習の時間「流水池のひみつ」

生き物ふれあいの里推進協議会の皆様を講師に、流水池の落ち葉さらい体験をしました。ただ落ち葉をどんどんさらって捨てるのではなく、さらった落ち葉にくっついてくる生き物を一つ一つそっと捕まえて池に戻すという手間のかかる作業を手伝うことで、これまで地域の方が流水池を維持するために丁寧な努力を続けてくださっていたことに気づいた子どもいたはず。また、これまで写真でしか目にしていなかった流水池の生き物を手に取ったり間近に見たりして、自然を大切にしたいという意識が高まった児童もいたのではないかと思います。



4年生総合的な学習の時間「みんなが仲良しの町」

隣の校区に位置する高崎特別支援学校児童との交流会については、前号でもご紹介しました。12月は岩野谷公民館で地域の高齢者と交流しました。核家族化はますます進み、自分のおじいちゃんおばあちゃんともめったに会えない子は、かつては家での祖父母とのふれあいから自然に学んでいた知恵や家族愛を身に着けぬまま大人になっていきます。孤独な人はどんどん増え続け、人々のつながりの脆弱さにつけこむ悪人が今、闇バイトなどの社会問題を起こしています。この地域の平穏を守るためにも、こういう交流経験から地域住民としての意識を向上させることが大切なのだと思います。

2年生は1月に清水いちご園さんを見学に行く予定です！

6年生は1月に大谷のソーラーパネル発電を見学に行く予定です！

表彰および碓東小児童の活躍 続きはまた次号で